

とちぎ通信 号外 ~2014年2月~



世界の栃木県人会のニュースを不定期にお届けする「とちぎ通信」号外。今回は昨年7月に設立された台湾栃木県人会の活動をご紹介します！

台湾栃木県人会の御紹介

台湾栃木県人会

異国に暮らし、生活様式、風土、習慣の異なる生活で精神的疲れを感じたとき、郷里の人に会うと「ホッ」とした気持ちになり、身内のように懐かしく親しさを覚えます。

私たち栃木県人会は、今年5月に設立準備総会を立ち上げ、7月に発足したばかりの県人会です。難しい会則も会費もありません。毎月第2火曜日の夕方、会長宅にてお好み焼きを食べながら、わいわい語り合うのが恒例です。栃木県だけでなく、茨城・群馬県人も近県会員として迎え、総勢33名で賑やかに楽しくやっています！

- (1) 9月 足利市出身シンガーソングライター真氣（マキ）さんの謝辞台湾慈善コンサート支援
北海道タンチョウ大使も務められる真氣さんの「台湾への感謝」の気持ちを込めた日台親善無料演奏会。タンチョウを歌うオリジナル曲「サルルンカムイ-湿原の神-」。そして台湾語での「望春風」、北京語での「月亮代表我的心」もご披露され台湾の満場の方々へその「こころ」を届けられました。こうして一つ一つ「友好の絆」が深まっていく事をとても嬉しく思います。真氣さん&STAFFの皆様そしてご来場の皆様【謝辞】（しえーしえ）&【多謝！】（どーしゃー！）。



▲ 台湾でも人気のある真氣さんの美しい歌声

- (2) 10月 とちぎ未来大使を務める世界的ブルースギタリスト菊田俊介さんのコンサート支援
台湾栃木県人会員でとちぎ未来大使のブルースギタリスト・菊田俊介さんの台北ライブに栃木県人会12名が「貴賓席 BOX シート」で応援。本場シカゴで活躍されてきた一流のサウンド。これぞブルース！いやはやさすが「本物」はすごかった！！



▲世界的ブルースギタリストの迫力あるサウンド！

▲ブルースを奏でるとちぎマインドの伝道師

(3)11月 足利市への親善台湾訪日団の支援

11月23日、儒学の祖である孔子とその弟子を祭る儀式である「釈奠」（しゃくてん）が、史跡・足利学校孔子廟で行われました。雅楽の流れる中、祓主、祭官が孔子像、小野篁像の前に米や餅、鯛、野菜、酒などを祭器に乗せ、供えられました。この後、方丈で記念講演会や雅楽の演奏などが行われました。

この「釈奠」に合わせ、日台交流文化大使で景分大学教授も務める岩原会長&町田総幹事が率いる台湾人20名がご来日。儀式を見学した後は、着物の着付け体験や織姫神社の参拝、抹茶を飲むなど足利の町歩きを楽しみました。



※【別添「足利商工会議所会報 友愛」もご覧下さい。】

(4)毎月定例会のワイワイコース

会長の経営する飲食店「お好み焼き 広島」には、毎月第2火曜日の夕方になると県人会の面々が三々五々集合し、おいしいお好み焼きを肴に郷里の話に華を咲かせています。栃木県出身者、栃木に御縁のある方、茨城・群馬出身者などなど・定例会毎に増える会員たちとワキアイアイと盛り上がっています！

